



## 東中「農園」について考えよう

第10号

我々は、野菜が食べたいと思えば、商店で手軽に購入することができます。しかし、これは当たり前のことなのでしょうか。けっしてそうではないでしょう。野菜が商店に並ぶまでは、多くの人の工夫と苦労があるはずです。農園学習では、このあたりにも思いを寄せてほしいと考えています。作物を栽培して、食べておしまいといった学習にならないよう、計画的な学習を目指してください。

東中には、畑用地が何カ所かあります。ただし、すぐに畑として使用はできません。耕作できるように、除草や施肥、土作りなどの準備が必要です。収穫物を得るためには、面倒なことを他人任せにして、結果だけを得ようと考えても、けっしてうまくはいきません。畑はそれほど手軽な取り組みではないのです。栽培を始めれば、休み中も含めた、日々の管理も待っています。これは、クラス内で分担して取り組むことになるでしょう。それらのことをこなす覚悟をしてから畑の学習に取り組むようにしてください。



畑学習には様々な学習内容があります。栽培作物の選択や栽培方法、収穫時期など、どれ一つとっても、自分たちで栽培しようとするなら、調べるべきことはたくさんあります。また、様々なアクシデント（長雨、干ばつ、虫害、病害など）に対処するには、知識や行動力も必要でしょう。成功しても、失敗したとしても、その成果を次につなげるためには、学習内容をまとめておく必要もあるでしょう。そういった意味では、畑学習は大変幅の広い学習といえるのです。「ただ畑で作物を作るだけ」の学習内容ではないのです。栽培に伴う多くの環境要因を研究していかなければ、豊かな実りは望めないのです。わかばクラスの皆さん、11月の収穫祭には、立派な収穫物が並ぶことを期待しています。頑張ってください。

物を作るだけ」の学習内容ではないのです。栽培に伴う多くの環境要因を研究していかなければ、豊かな実りは望めないのです。わかばクラスの皆さん、11月の収穫祭には、立派な収穫物が並ぶことを期待しています。頑張ってください。

## 3組の畑

3組の畑は、冬まだ

寒いうちから土入れ、施肥を行い、準備を進めてきました。この下準備が、見事なジャガイモの生育につながっているのです。

やはり、手間をかけなければ、作物は育たないのです。



トラクターも活躍

早速農園を耕しました。

